

Pichari ~ピチャリ~

七飯町歴史館だより
第59号

ななえ古写真物語 VOL. 59

牧草刈入之景

「七重官園写真帳より」

明治10年頃

鳴川地区



nanae historical
museum collection

七飯町は、明治初期に開拓使による試験農場、いわゆる七重官園が設置されていたこともあり、日本の中でも早い段階で、西洋式の大型農器械が導入されたという歴史をもちます。

当館でも、プラウやハロー、カルチベーターといった農具を展示していますが、館外にやや大型な「レーキ」という農器械を展示しているのをご存じでしょうか？

個人的に、このレーキのフォルムが気に入っているため、先日リニューアルした当館のウェブページでも、随所にレーキをデフォルメした画像を使用していますので、一度ご覧いただければと思います。

何故、この農具に惹かれるのか考えてみたのですが、おそらく牛馬に曳かせて草原に点々とする景観が、どことなくスローな時を過ごしている様に映り、喧噪とした現在から見ると、ノスタルジックな懐古の情を彷彿とさせるからなのだと思う。はっきりとそう認識したのが、当館常設展示室にも掲示している上の写真を見た時です。

これは、明治10年頃に鳴川地区で行われていた牧草刈入の様子を写したもので、レーキのほか、モーアなどが写っています。

やや傾斜のある草地の草を刈り込み、乾燥させながら集め搬出しています。人々は、頭にハットをかぶるなど、洋風な装いで牛馬を扱い、作業に従事している。単なる農作業のひとつコマに過ぎないのだろうが、今から130年以上前の七飯町にこのような風景が広がっていたことを思うと、現在、トラクターなどの大型農器械が動いていることが、ものすごい急速な進化であると同時に、時代の移ろいの速さに驚きを感じます。

さらには、人がこんなにも牛や馬たちと密接に関わりながら生活していたのだなと改めて感じます。車が普及する昭和30年代まで、人々の生活に馬は欠かせない存在だったことが、当館で所蔵している馬に関係する道具の種類の多さからもうかがえるのですが、実際にこういった写真を眺めていると、往時の様子がより鮮明に伝わってきますし、自分が実際に見たり体験したりした事のない歴史を後世に伝えなくてはならないという責を再確認しています。

日本における近代農業発祥の地ななえ。西洋の様々な農器械や技術が導入され、発展してきた歴史は、現在に至り、確実に次の世代へ引き継がれています。

27日 ジュニア探検クラブで「昔のおやつ」と題し、町民文化祭に参加しました。昔ながらのせんべい焼き器を使ったり、膳写版を経験してみたり、割りばし鉄砲を作ったり、石臼を回してみたりと、文化祭で体験できるものを一通り行いました。

児童たちは、一昔前の道具たちをちょっとしたおもちゃ感覚で、いとも簡単に使っていました。その柔軟さに少し羨ましさを感じました。



せんべい焼!!ちよつと熱いよ~。

まわせ!とにかくまわせ!!

せんべいのタネつくり、けっこう大変です。



27・28日 第53回七飯町町民文化祭の第二会場として当館友の会と七飯町郷土史研究会の皆様が力を合わせ、会場を盛り上げてくれました。今年、悪天候の影響が客足が伸びなかったような気もしましたが、来場して下さった皆さんは、昔の道具の体験やレコード鑑賞、リンゴの試食など盛り沢山のコーナーに満足しているようでした。当館としては、周知活動に力を入れなくてはと反省しています。友の会と郷土史研究会の皆様、有難うございました。

七飯男爵太鼓創作会による演奏会のお知らせ

12月16日(日) 19:00から当館常設展示室において七飯男爵太鼓創作会による演奏会「おとだまの道しるべ」を予定しています。

当館では、このような演奏会は初めてのため、お手伝い程度しか出来ませんが、本格的な和太鼓や篠笛の世界を感じて頂けるのではないかと思います。当日は、参加申し込みが必要で50席しかありませんので、希望の方は、0138-46-1137(男爵太鼓担当 今野)までご連絡ください。



1	土
2	日
3	月
4	火
5	水 夜の博物館
6	木
7	金
8	土
9	日
10	月
11	火
12	水
13	木
14	金
15	土
16	日 七飯男爵太鼓創作会 演奏会
17	月
18	火
19	水
20	木
21	金
22	土 ジュニア探検クラブ
23	日 ふぁみりーでいみゅーじあむ
24	月 天皇誕生日
25	火
26	水
27	木
28	金
29	土
30	日
31	月 年末年始休館日

12月31日~1月5日は休館日となります。

リンゴジャム販売中!
 今年も、当館で栽培しているリンゴを使ったジャムを販売しております。購入希望の方は当館までお越しください!

編集後記 ~tawagoto~
 ようやく初雪が降りました。いよいよ冬の到来ですね。なぜかこの時期になると、今年やり残した事が色々思い出されます。あぁ、あの虫捕ってなかった。とか、あそこの紅葉撮ってなかったなあとか・・・それらのほとんどが、フィールドでやり残したことばかり。今は反省して来年にはって思っているんだけど、雪がとける頃になると、綺麗さっぱり忘れ、毎年同じような反省をするのは何故なのか・・・それが一番謎である。(やまだひさし)

Richard ~ピチャリ~
 第59号
 平成24年11月20日 発行
 七飯町歴史館
 〒041-1193 亀田郡七飯町本町6丁目1-3
 電話 0138-66-2181 FAX 0138-66-2182
 E-mail: rekishikan@town.nanae.hokkaido.jp